

## パブリック・コメント手続（意見募集）結果

### 横須賀市みどりの基本計画の改定について

#### 【公表日】

令和7年（2025年）12月5日（金）

#### 【問い合わせ先】

建設部自然環境・河川課  
電話 046-822-8331（直通）

横 須 賀 市

## 「横須賀市みどりの基本計画の改定について」に対する パブリックコメント手続き（意見募集）の結果について

### 1. 意見募集期間

令和7年（2025）年10月10日（金）～10月31日（金）

### 2. 意見の提出者数及び意見の件数

■意見の提出者数     1名

■意見の件数        52件

### 3. 意見の提出者方法および内訳

#### ■提出方法

提出方法	人数
直接持参	1人
郵送	0人
ファクシミリ	0人
電子メール	0人
合 計	0人

#### ■内訳

項 目	件数
第1章 本計画の概要	5件
第2章 横須賀市のみどりと 生きものの現状	7件
第3章 目標を基本方針	12件
第4章 推進施策	17件
第5章 ゾーン別計画	11件
第6章 体制と進行管理	0件
資料編	0件
合 計	52件

### 4. 意見に基づく対応

対 応 内 容	件数
本案の中で追記・修正するもの	6件
次期計画改定の参考とするもの	0件
今後の参考とするもの	15件
すでに対応している等により、追記・修正を要さないもの	31件
合 計	52件

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
1	1章	2	2ページの計画の位置づけにおいて、整合の表示だけでなく、みどりの基本計画の方向性を示すための文言を記述したかどうか。	1	本ページは他計画との関係性を概略的に表記したものであるため、他計画の理念や目標などの細かい記述は省略します。
2	1章	2	みどりの基本計画と都市公園の整備の管理の方針との位置づけは、整合という文言より取組強化というような表現が良いのではないかと。	1	他計画との間でずれが生じないことや目標を合わせることを示していることから、整合が適当であると考えます。
3	1章	4	4ページの様々なオープンスペースのみどりの中で、水辺地の表現で泡括せず、河川・海辺・その他水辺地と明確にしても良いのではないかと。	1	水辺のみどりについて、様々な水域形態が考えられることから、ここでは総称して水辺地とします。
4	1章	7	7ページの写真において、機能表題だけでなく、この写真が意味することを簡単にコメントできないかと。	1	7ページの写真は6ページに記載している機能の補足として掲載しているため、ここでは機能のみの記載としています。なお、写真の説明（機能）については6ページの記述に合わせた表記にします。
5	1章	8	8ページのグリーンインフラについて、ここに書かれる意味が分からない。	1	6ページにてみどりの様々な機能を説明しており、これらの機能を活かすことがグリーンインフラであると捉えているため、当該ページに記載しています。ご指摘を踏まえ、上記の旨を追記します。
6	2章	15	横須賀市都市計画マスタープランでは、「拠点ネットワーク型都市づくり」という方向性は記載されていないが、両計画の整合性は図られているのか。	1	ご指摘を踏まえ、現行の横須賀市都市計画マスタープランと整合を図った表記に修正します。
7	2章	16	16ページの市民意識において、経年変化でどうなっているか述べられていると良い。	1	ご指摘を踏まえ、前回のアンケート実施時から自然環境への満足度が高い旨追記します。
8	2章	21	21ページの緑被率と樹林地率が述べられているが、2種類の違いをどのように計画に反映させていくのかを示してもらおうと良いと思われる。	1	緑被率は計画の指標として、樹林地率は過去からの変遷を見る参考情報として掲載しています。

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
9	2章	22	22ページにおいて、平成22年から率が上がっているのは、精度を高めたことによるものと述べられているが、もう少し理由を示してほしい。	1	平成22年の調査では、これまで把握できなかった個人宅の庭木や街路樹など小さな緑地も把握できるようになったため、緑被率が大幅に向上しました。また平成27年度以降の調査では前回調査時に日陰となっていた部分等も調査したこと、湘南国際村にて植樹活動が実施されていること等が主な増加要因として考えられます。
10	2章	28	水系及び流域等において、防災のための現状は把握が必要ではないか。現状時間雨量80mm以上での氾濫危険区域等を把握し、危険度マップを検討できないか。	1	引き続き、流域治水の観点からみどりの現状把握、情報収集に努めていきます。危険度マップの作成については、関係部署に情報提供いたします。
11	2章	41	41ページにおいて、温暖化対策、防災対策なので、その他の計画（景観計画、地域防災計画、ゼロカーボンシティよこすか2050アクションプラン）についても、関連計画として掲げる必要があるのではないか。	1	ご指摘の計画とも整合を図っておりますが、整合する計画が多岐にわたるため、ここでは特に関連性の強い計画を記載しています。
12	2章	43	43ページにおいて、(1)近郊緑地保全区域の保全活用、(2)魅力ある街路樹づくり、(3)生物多様性地域戦略検討のための生態系調査推進、(4)防災推進のための河川、ため池、休耕田などの調査検討、(5)都市公園安心安全の定期点検の実施、(6)温暖化対策としての公園・工場・学校・街路樹の緑化推進、(7)防災、減災のみどりの再生、(8)生物多様性に配慮した公園・学校のみどりの推進の項目を挿入出来ないか。	1	ご指摘の項目については、「みどりの保全・創出と機能の向上」や「魅力ある公園づくり」等の各項目に含まれていると考えます。ご指摘いただいた具体的な内容につきまして、今後の取り組みの参考にします。
13	3章	45	45ページの量の個別目標で温暖化、ヒートアイランド対策としてのみどりの向上を目指すため、市街化区域内の緑被率を上げられないか。	1	ここでは市全域のみどりを増やすことを目標にしているため、市全域の緑被率を数値目標としています。なお、今後市街化区域内の緑被率にも注視していきます。

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
14	3章	45	45ページの質の個別目標で、魅力ある街路樹づくり推進、防災推進のための河川、ため池、休耕田などの調査及び対策検討・都市公園安心安全の定期点検推進、・温暖化、ヒートアイランド対策としての太陽光発電のソーラーパネル設置基準の検討・防災・減災のみどりの再生を掲げられないか。	1	ご指摘いただいた内容は、質の目標の「みどりの機能を向上させ、人々に安全で快適な暮らしを提供します」に集約され则认为ます。ご指摘いただいた具体的な内容につきまして、今後参取り組みの参考とします。
15	3章	47	47ページの都市域の中に、社寺林、街路樹についての項目を掲げたらどうか。	1	社寺林や街路樹は住宅地や都市域の点在做るみどりに含まれると考えています。ご指摘を踏まえ、点在做るみどりに社寺林、街路樹を追記します。
16	3章	47	47ページの海岸域において、河川域の項目を入れたらどうか。	1	河川は水辺のみどりとして、樹林地や住宅地等各項目のみどりの機能に含まれていると认为ます。
17	3章	50	50ページの緑被率の目標において、みどりの減少を明確化にし、施策展開方針を考ふる要素とするため、緑被率の地域別目標を掲げたらどうか。	1	緑被率の変化の要因について調査するとともに、地域別の緑被率の変化にも注視していきます。
18	3章	51	51ページの質の個別目標として14で示した内容を掲げられないか。	1	ご指摘いただいた内容は、質の目標の「みどりの機能を向上させ、人々に安全で快適な暮らしを提供します」に集約され则认为ます。ご指摘いただいた具体的な内容につきまして、今後参取り組みの参考とします。
19	3章	52～53	52～53ページの基本方針において、ヒートアイランド現象の緩和を主題としているが、温暖化対策を主とした機能の向上として捉えた方が良いのではないか。	1	基本方針1はヒートアイランド現象の緩和、地球温暖化対策を含めたみどりの機能全体の向上を方針としています。
20	3章	54	54ページの方針図において、農業振興地域以外の農地（休耕田も含む）について、この方針はどうするのか。	1	54ページの図の農地は農業振興地域以外の農地も含んでいます。農業振興地域以外の農地についても農地がもつみどりの機能の向上を目指します。

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見				市の考え方
	該当箇所		概要	件数	
	章番号	ページ			
21	3章	55	55ページの基本方針2において、都市公園安心安全の定期点検の推進、生物多様性に配慮した公園の推進を入れることはできないか。	1	ご指摘の内容については、具体的な施策の中で明記しています。
22	3章	56	56ページの基本方針3において、生物多様性地域戦略を推進するため、生態系の調査実施を実施し、三浦半島地域において、本市がリードしていく旨が表現できないか。	1	生物の調査及び近隣市町との連携については現在も実施しているため、今後も取組みを継続していきます。
23	3章	57	57ページの量の個別目標で温暖化、ヒートアイランド対策としてのみどりの向上を目指すため、市街化区域内の緑被率を掲げられないか。	1	ここでは市全域のみどりを増やすことを目標にしているため、市全域の緑被率を数値目標としています。なお、今後市街化区域内の緑被率にも注視していきます。
24	3章	57	57ページの基本方針4においては指導者の育成を積極的に進める方向付けが必要と思われる。	1	指導者の育成、支援については現在も里山ボランティア等で実施しています。今後も取組みを継続していきます。

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
25	4章	59～60	59ページ,60ページで追加で展開が必要と思われる施策として(1)樹林地の土砂流出危険樹林のは握による危険度マップの検討、(2)近郊緑地保全区域の保全と活用、(3)河川の時間雨量80mm以上での氾濫危険区域、ため池、休耕田等のは握により河川のバイパス、調整池計画の検討、(4)魅力ある街路樹づくり、(5)温暖化対策としての公園・学校・工場・街路樹の緑化推進、(6)防災、減災のみどりの再生計画の策定、(7)樹林地における温暖化対策・防災対策としての太陽光のソーラーパネル設置基準の検討、(8)社寺林のは握と保全推進、(9)生物多様性に配慮した公園・学校のみどりの推進、(10)海岸線の海岸植物の調査、(11)生物多様性地域戦略検討のための生態系調査推進、(12)都市公園安心安全の定期点検の推進、(13)みどりと自然のめぐみ継承推進指導者育成などが考えられる。	1	(1),(3),(7)はご意見があった旨、関係部署に情報提供するとともに、今後のみどり政策の参考とします。その他のご意見につきまして、今回の改定では施策の集約統合を行ったため、施策名には載っていませんが、各施策にて推進していきます。
26	4章	64	64ページの近郊緑地保全区域については保全を主体に活用も考えたかどうか。	1	近郊緑地保全区域内の活用についても検討していきます。なお、活用の取組みについては施策《1-1》に集約しています。
27	4章	66	66ページの公共施設におけるグリーンインフラの導入において、方針の目標の中で、温暖化対策、景観の向上の文言も入れたらどうか。また、取り組み内容の中で学校が入らないのか。	1	グリーンインフラの導入の目的については、ご指摘の温暖化緩和機能、景観形成機能の向上も含んでいます。また、学校等の公共施設も取組みの対象としています。
28	4章	67	67ページのみどりの基本条例の適切な運用において、どこまでの施策を方針、取組みに入れるかの基準を考えておいた方が良いと思われる。	1	ご指摘の内容につきましては、今後施策を進めるうえでの参考とします。

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
29	4章	68	68ページの公共施設の緑化の推進における公共施設の緑化等ガイドラインが適切に運用されているか確認する必要がある、必要に応じて見直しをしていくことが必要と考える。	1	ご指摘の通り、計画の改定や法改正、社会情勢の変化等、必要に応じてガイドラインの見直しを行います。
30	4章	68	P68の県及び近隣自治体との広域的な連携の推進において、本市がリードして、県及び三浦半島内の博物館の協力を得るとの文言を入れたらどうか。	1	広域的な取組みに向けて近隣の市町や県、博物館との連携強化に努めていきます。
31	4章	69	69ページの取組内容で都市公園の機能の再編、集約において (1)モデル地区として湘南鷹取地区を設定した理由はなにか。 (2)「多様なニーズを把握し、公園機能の再編集約を図ります」では、具体的にどの公園が対象となるのか。	1	(1)この地区は、大規模開発行為により、誘致距離を考慮して公園が配置された結果、公園の機能の重複が見受けられます。こうしたことから、機能再編の効果が得られやすいと判断し、モデル地区に選定しました。なお、他の候補地についても現在検討中ですが、機能の重複の程度や地区の特性などを総合的に判断して選定していきます。 (2)ご指摘を踏まえ、対象となる公園の一例を追記しました。
32	4章	70	70ページの安心・安全と防災力のある公園づくりの取組み内容において、次の取組みを追加出来ないか。 (1)地域防災計画等の防災にいける位置づけを踏まえるとともに、最近の異状気象の危険度区域を見据え、公園の再配置整備の検討 (2)都市公園安心安全の定期点検の推進 (3)温暖化対策としての都市公園の緑化推進	1	ご指摘の点につきまして、(1)については施策《2-2》を推進していく上で参考とします。び(2)は施策《2-2》にて、(3)は施策《1-4》にて取組みを進めていきます。
33	4章	70	70ページの集客と魅力あるまちづくりに資する公園の整備・管理の取組み内容において、次の取組みを追加出来ないか。 (1)生物多様性に配慮した公園の整備推進 (2)魅力ある公園の積極的な情報発信	1	ご指摘の点につきまして、(1)は施策《1-4》にて、(2)は施策《2-4》にて取組みを進めていきます。



## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
34	4章	71	71ページの効率的かつ効果的な公園の整備・活用の促進の取組み内容において次の取組を追加できないか。 (1)市民協働による維持管理の推進 (2)公園をよりよく使ってもらうための普及活動の充実	1	ご指摘の点につきまして、(1)は施策《4-4》にて、(2)は施策《4-1》にて取組みを進めていきます。
35	4章	72	72ページの(仮称)三浦半島国営公園の誘致の推進は、どのようになったら旗を下すのか。	1	現時点では、国営公園の実現を目指して誘致活動を継続する方針です。そのため、取止めの予定はありません。
36	4章	73	73ページの生物多様性の保全と活用において、生物多様性地域戦略検討についてはどのように考えているのか。	1	本計画は生物多様性地域戦略にも位置付けた計画であり、本計画全体に生物多様性に関する方針等が述べられていると考えています。特に基本方針3にて、生物多様性の保全・活用について記載しています。
37	4章	73	73ページの森林・里山環境の保全と活用において、ここである森林とはどういうものを描いているのか。また、樹林地についての施策は展開されないのか。	1	本計画の森林は森林法第2条に基づくものを想定しています。樹林地についても森林と同様に生物多様性の保全・活用の推進に努めていきます。
38	4章	73	73ページの森林・里山環境の保全と活用の取組み内容において、リーダーの育成推進を組み入れていた方が良いのではないのか。	1	ご指摘の点につきましては、施策《4-1》のボランティア養成に含まれており、取組みを進めていきます。
39	4章	74	74ページの水辺環境の保全と活用において、河川は入ってこないのか。また、学校のビオトープも入ってこないのか。	1	河川及び学校の水辺ビオトープも含まれます。
40	4章	76	76ページの外来生物対策の推進において、対策を実施している3頭以外の本市で問題となっている特定外来生物を掲げ、今後の排除の方針は述べられないのか。	1	外来生物の種数が多岐にわたるため、防除計画を策定している種のみ掲載しています。計画に記載している通り、3種以外についても情報収集及び防除、啓発に努めていきます。

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
41	4章	78	78ページのみどりと自然のめぐみの継承の取組み内容において、次の取組みを追加してはどうか。 (1)みどりのマネージメントが出来る人材育成 (2)カーボンニュートラルの推進企業との連携強化	1	ご指摘の点につきまして、(1)は施策《4-1》にて取組みを進めていきます。 (2)については、関係部署にご意見あった旨情報提供するとともに、今後のみどり政策の参考とします。
42	5章	86	86ページ以降の植物、鳥類、昆虫類で掲げられているものは、いつ時点のものか。また、この中で温暖化の影響で見られるようになったものものがあるか。	1	令和7年4月時点の情報となります。生物相の変化については、温暖化の影響以外にも植生の遷移や種の市街地への適応、生息・生育環境の変化等、様々な要因が考えられるため、温暖化の影響を受けた種についての確証に足るデータがありません。引き続き生物相の変化に注視し、情報収集を行っていきます。
43	5章	87	87ページの地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討の中に、鷹取川も掲げたらどうか。	1	生物の資料が少ないことから記載は控えますが、ご意見を踏まえ鷹取川の生きものに関する情報収集に努めていきます。
44	5章	87	87ページのまちなかのみどりの保全・創出において、現在追浜駅前再開の設計が検討されているので、緑化推進の要望をしたらどうか。また、工業地域の工場緑化推進の支援をしたらどうか。	1	追浜駅前の再開発事業については、本計画に記載する内容ではありませんが、事業の参考とします。工場緑化については、民有地の緑化支援として施策《1-6》にて取組みを進めていきます。
45	5章	91	91ページの地域の貴重な自然環境の保全・活用において、猿島公園の植物の一部においてウミウの糞害も見られるので、経過的観察が必要である旨の明記もしたらどうか。	1	現在猿島においてウミウの糞害による人的被害や植生の影響といった報告は受けていませんが、ご意見を踏まえ、糞害の実態について今後注視していきます。
46	5章	95	95ページの地域の貴重な自然環境の保全・活用に向けた検討において、海岸植物の保全を施策の中に盛り込んだらどうか。	1	海岸の保全については関係部署に情報提供するとともに、今後のみどり政策の参考とします。海岸植生については情報収集を行い、今後の状況に注視するよう努めていきます。

## 5. 提出された意見の概要及び市の考え方について

通し 番号	ご意見			件数	市の考え方
	該当箇所		概要		
	章番号	ページ			
47	5章	95	95ページのまちなかのみどりの保全創出において、ヒートアイランド現象の記述があるが、なにか赤外線等の写真などで明らかにされているものか。	1	一般的に市街地においてヒートアイランド現象がみられる傾向にあることによるものです。
48	5章	97	97ページの流域区分と水辺地において、平作川には多くの橋がかかっているので、橋の数を記述したらどうか。	1	本計画に記載する内容ではありませんが、橋梁を河川調査の目印等の参考にします。
49	5章	99	99ページの本市の魅力あるみどりに親しめる取組みの推進において、平作川のイベント活用を記述したらどうか。	1	ご指摘の内容につきましては、関係部署や施設管理者に情報提供するとともに、今後のみどり政策の参考とします。
50	5章	103	103ページの地域の貴重な自然環境の保全活用に向けた検討において、近郊緑地保全区域の保全・活用を記述したらどうか。	1	近郊緑地保全区域内の保全・活用にも取り組んでいきます。なお、本文には「武山不動周辺」等、具体的な地名、名所で記載しています。
51	5章	107	107ページの地域の自然環境の保全・活用に向けた検討において、海岸植物の保全を施策に盛り込んだらどうか。	1	海岸の保全については関係部署に情報提供するとともに、今後のみどり政策の参考とします。海岸植生については情報収集を行い、今後の状況に注視するよう努めていきます。
52	5章	112	112ページの地域の自然環境の保全・活用に向けた検討において、立石から長者ヶ崎の間は波に洗われ、海岸線が変化してきているので、この項目の中で海岸線の保全の記述が出来ないか。	1	海岸植生については、調査や情報収集を行い、今後の状況に注視するよう努めていきます。なお、立石～長者ヶ崎間の海岸域では、県による養浜事業が行われており、砂浜が回復傾向との報告を受けています。